

平成30年度 単位互換科目・共同開講科目一覧

福岡市西部地区五大学連携 単位互換科目・共同開講科目 連絡窓口

大学名	No.	窓口	電話番号
九州大学	No.1～No.32(32)	学務部学務企画課 企画調査係	092-802-5814
西南学院大学	No.33～No.58(26)	教務部教務課	092-823-3273
中村学園大学	No.59～No.74(16)	教務部学修支援課	092-851-6742
福岡歯科大学	No.75.(1)	学務課教務係	092-801-0411
福岡大学	No.76～No.99(24)	教務部教務課	092-871-6631

()は各大学の開講科目数を示す。

共同開講科目数 合計 1 科目
単位互換科目数 合計 99 科目

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
1	九州大学	基幹教育院 水産実験所(津屋崎)	水圏生態環境学入門	○鬼倉徳雄 吉国通庸	野外における講義・実習を通じて、人間活動と希少な野生生物との関わりについて学びます。本プログラムでは、津屋崎水産実験所にて「人間活動と陸水環境」をテーマとします。 http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/lab/jikkensho/12nennsei.html ★申込締切は5月頃通知予定	学部1,2年生	学災険に加入していること。3泊4日の宿泊が可能なく、川等での実習を厭わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生・現地集合ができる学生。安全に対する意慮深さを備える学生。	3-5人	2	集中* (夏季休業中の3泊4日、8/21～8/24を予定)	6月初旬	8月21日	期末試験は実施しない。
2		基幹教育院 伊都キャンパス(サイバーセキュリティセンター)	セキュリティエンジニアリング演習	金子 晃介	本講義では、セキュリティを考慮して、ものづくりを行うことができる技能を演習を通じて修得する。演習は、数名単位で構成されるチームを作って、チームごとに課題に取り組む。本講義では、サイバーアタックの方法とサイバーディフェンスの方法を体験的に学ぶことで、より深くサイバーセキュリティに関する知識と技術を修得することを目的とする。	全学年	特になし	5人	1	集中講義	6月30日	夏季予定	期末試験は実施しない
3		基幹教育院 農学部附属農場(糟屋郡粕屋町および篠栗町)	体験的農業生産学入門	望月 俊宏	本授業では、作物(イネや園芸作物)や家畜(牛やニワトリ)などを対象に農業生産の実験を体験すると共に、その基盤となる理論、農業生産と環境との関係や食物の安全性などについて学習し、社会における知識の役割を学ぶ。実習作業における創意工夫、対象作物や家畜への配慮、指導にあたる教職員や受講生相互の交流を通じ、実感としての知識を身につける。さらに、農業の持つ地域性と伝統や文化形成の関係について学習し、幅広く知識を身につけることの楽しさと重要性を学ぶ。夏休み期間中に農学部附属農場(福岡県糟屋郡粕屋町および篠栗町)において、2泊3日の宿泊集中実習・講義を実施する。	学部1、2年生	野外での実習に対応できる事	5人	1	後期 集中(終日) (8月19日～9月21日)	7月9日	9月19日	期末試験は実施しない。
4		基幹教育院 筑紫キャンパス	分子の科学	代表教員: 宮脇 仁 担当教員: 新藤 充、菊池 裕嗣、岡田 重人、横山 士吉、林 潤一郎、伊聖 昊、友岡 克彦、柳田 剛、國信 洋一郎、奥村 泰志、藤田 克彦、狩野 有宏、高橋 良彰、伊藤 正人、長島 一樹、工藤 真二、高田 晃彦、中林 康治、岩田 隆幸、鳥越 尊	物質の究極の構成要素である分子の性質・化学反応性や合成法など分子科学の研究の現状を、3日間の集中講義形式で紹介しします。 1日目は、二人の講師が分子科学の最先端の研究成果をそれぞれ90分ずつ分りやすく講義します。2日目と3日目は、受講した学生が実際に研究室に入り、先端設備に触れて動かし、先端分子科学の発展の内容を体験的に学びます。 本講義では、無機化学から有機化学まで様々な専門を有する先導物質化学研究所から一つの研究室を選び実験を行います。 ★申込締切は7月頃決定予定	学部1～4年生	分子の科学に興味があり、科学実験に意欲的に取り組むことができる学部1、2年生を対象とします。 理系、文系は問いません。また、熱意があれば、3、4年生も受講可能です。 なお、本科目は実習・実験を伴いますので、学研災付帯学生生活総合保険への加入が必要となります。	36人 (但し、希望者多数の場合は、本学学生の履修を優先します。)	2	集中 (8月29日(水)～8月31日(金))	未定	8月29日(水)～8月31日(金)	期末試験は実施しません。
5		基幹教育院 福岡演習林(篠栗)	森林科学入門 (里山林コース)	○榎木 勉 大槻 恭一 片山 歩美	森林での観察や観測など実体験を通じて得られた情報をもとにグループ間で議論することで森林科学の基礎を学ぶとともに、課題設定-解決-評価のプロセスから科学的思考の訓練を行います。本コースでは、福岡市近郊の里山林を対象にします。比較的身近にある森林から様々なことを学ぶことができます。	1-2年生(学部は問いません)	森林での実習を厭わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	3名程度	2	集中(3泊4日)	6月8日	8月下旬の4日間	なし

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
6	九州大学	基幹教育院 宮崎演習林(椎葉)	森林科学入門 (山岳森林コース)	○菱 拓雄 田代直明	野外における講義・実習を通じて、人間や生物と環境との関わりについて学びます。山岳森林コースでは、宮崎演習林にて「山岳地の森林の成り立ちや構造」をテーマとします。	1・2年生(学部は問いません)	森林での実習を問わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	4名以内	2	集中(4泊5日)	6月8日	8月末から9月初旬の5日間	なし
7		基幹教育院 北海道演習林(足寄)	森林科学入門 (北方林コース)	○智和正明	野外における講義・実習を通じて、人間や生物と環境との関わりについて学びます。北方林コースでは、北海道演習林や雌阿寒岳などで「十勝の多様な森林と土地利用」をテーマとします。	1・2年生(学部は問いません)	森林での実習を問わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	3名	2	集中(4泊5日)	6月8日	8月上旬の5日間	なし
8		基幹教育院 伊都キャンパス	望遠鏡で見る宇宙環境	中島 健介 花田 俊也 鈴木 右文	本科目は、教室での座学ではなく、実際に天体望遠鏡(ペガサス天体観測室40cm反射望遠鏡)を覗いて、受講生の関心に応じて、惑星、小惑星、人工衛星などを観測すると、天文学や天体力学の基礎知識を身に付けることを目標とする授業である。観測結果は授業内で報告(プレゼンテーション)し、宇宙環境に関する知識の充実・深化を図る。特に数学等理系の養育は必須ではなく、文系学生の受講も歓迎する。	学部2年生以上	伊都キャンパスで実施する座学(3回)、中間報告会及び最終報告会に参加できること。 伊都キャンパスに所在するペガサス天体観測室で実施する天体観測実習に参加できること。	4人	2	集中講義(前期) 座学(4月11日、4月18日、4月25日)、 中間報告会(6月13日) 最終報告会(7月25日) 水曜5限目 (16:40~18:10) 天体観測実習(受講生と相談して日程を決める)	4月2日	4月11日	期末試験は実施しない
9		基幹教育院 伊都キャンパス	望遠鏡で見る宇宙環境	中島 健介 花田 俊也 鈴木 右文	本科目は、教室での座学ではなく、実際に天体望遠鏡(ペガサス天体観測室40cm反射望遠鏡)を覗いて、受講生の関心に応じて、惑星、小惑星、人工衛星などを観測すると、天文学や天体力学の基礎知識を身に付けることを目標とする授業である。観測結果は授業内で報告(プレゼンテーション)し、宇宙環境に関する知識の充実・深化を図る。特に数学等理系の養育は必須ではなく、文系学生の受講も歓迎する。	学部2年生以上	伊都キャンパスで実施する座学(3回)、中間報告会及び最終報告会に参加できること。 伊都キャンパスに所在するペガサス天体観測室で実施する天体観測実習に参加できること。	4人	2	集中講義(後期) 座学(10月3日、10月17日、10月24日)、 中間報告会(12月5日) 最終報告会(1月30日) 水曜5限目 (16:40~18:10) 天体観測実習(受講生と相談して日程を決める)	9月24日	10月3日	期末試験は実施しない。
10		文学部 伊都キャンパス	人文学Ⅲ	菊地恵善 吉原雅子 上山あゆみ 太田真理 東口 豊 西岡宣明 山本健太郎 中村知靖 光藤宏行 鈴木 謙 高野和良 安立清史	なぜ人は集まるのか、そしてまたその共同体が消えることがあるのはなぜか？共同体が形作られるとき、コミュニケーションがなされる。本講義では、共同体とコミュニケーションの成立や維持、消滅について、人文学の(哲学・言語学・歴史学・人間学を含む)多様な視点から考察する。 講義は文学部の担当教員がリレー形式で行い、教科書に沿って進める。	学部2年~4年	なし	10人	2	後期毎週水曜2限(10:30~12:00)	10月2日	10月2日	期末試験は実施しない。 (レポート提出有り)
11		文学部 伊都キャンパス	人文学Ⅳ	岡崎敦 倉田剛 坂上康俊 辛島正雄 小笠原弘幸 川平敏文 岡野潔 武田利勝 高木信宏 遠城明雄 横田理博	フィロロジーは、ことばとテキストを対象とする批判的方法論と知の集大成として、伝統的な人文学の文字通り中核に位置してきました。そこでは、批判的校訂テキスト編集を念頭においての資料学的方法論体系が洗練されるとともに、とりわけ20世紀後半には、受容や解釈の次元に強調点を置く研究も多く現れました。テキスト理論、記号論、物語論、脱構築などが飛び交う空中戦の議論と、極度に洗練された職人芸の双方が不可欠という意味では、人文学の現在を省察するための特種的な観察場所ともいえます。	学部2年~4年	なし	10人	2	後期毎週水曜2限(10:30~12:00)	10月2日	10月2日	期末試験は実施しない。 (レポート提出有り)
12		芸術工学部 大橋キャンパス	構法設計論	○井上朝雄 松村秀一 小見康夫 腰原幹雄 石山央樹 (未定) 西原 守	建築物の構成方法について学ぶ(応用編)	学部3年以上	建築の基礎的な知識があること	特になし	2	前期集中講義 土曜日に複数回に分けて開講	4月2日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。 レポートによって成績をつける。
13		芸術工学部 大橋キャンパス	環境総合プロジェクト	○田上健一 鶴飼哲矢 大井尚行 井上朝雄 包清博之 朝廣和夫 (未定) 土居義岳	福岡・九州・アジアが抱えているさまざまな課題に、海外の学生や留学生と協同として取り組み、チーム作業を通して解決策を導きだし、これからの次代の「環境設計」を提案する。	学部4年	建築・都市・ランドスケープデザインの専門的な知識と技術があること。 また、海外の学生と意思疎通をはかれる語学力があることが望ましい。	特になし	4	前期水曜3~5限	4月2日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。講評会での発表によって成績をつける。

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
14		芸術工学部 大橋キャンパス	建築生産	○井上朝雄 松村秀一 遠藤和義 秋山哲一 浦江 真人 角田 誠	建築を生産するシステムについて学ぶ(入門編)	学部3年以上	建築の基礎的な知識があること	特になし	2	後期集中講義 土曜日に複数回に分けて開講	9月18日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。レポートによって成績をつける。
15		芸術工学部 大橋キャンパス	グローバル・アーキテクト・プロジェクト	○井上朝雄 田上健一 岩元真明	グローバル化を背景として、国・地域を越えた環境設計の新しいあり方が問われている。このような状況に対応する知識とスキルを、演習を通じて実践的に習得する。主に、海外の敷地を対象とした演習課題を行う。	修士課程	建築・都市・ランドスケープデザインの専門的な知識と技術があること。また、海外の学生と意思疎通をはかれる語学力があることが望ましい。	特になし	4	集中講義 詳細はシラバスを参照のこと	4月2日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。講評会での発表によって成績をつける。
16		芸術工学部 大橋キャンパス	環境文化財論	福島 綾子	「文化財 heritega」や「保存」、「修復」という概念が、欧州古代から現代にかけて、どのように形成され、展開してきたかという歴史的文脈を講義する。特に欧州近代保存運動を詳しく解説する。また、「文化財学」という学問領域が発展してきた歴史も紹介する。	学部3年生以上	特になし	特になし	2	前期 夏季クウォーター火曜3/4 限目 (13:00~16:20)	4月2日	6月12日	期末試験は実施しない。レポートによって成績をつける。
17		芸術工学部 大橋キャンパス	ヘリテージ・マネジメント	福島 綾子	近現代に世界各地でつくられた文化財に関する憲章や条約、それらが制定された背景をレビューし、議論をおこなう。History of modern heritage conservation movement will be discussed. Through reviewing several international charters on heritage conservation enacted in modern and contemporary periods, how international efforts have been consolidated and developed will be discussed.	修士1年生以上	This course may be offered in English depending on the language ability of students enrolled. Reading materials and assignments will be provided in English. 英語で授業をおこなう可能性あり。英語のリスニング能力、英語読解能力が必要。	特になし	2	前期 毎週水曜日3限目 (13:00~14:30)	4月2日	4月11日	期末試験は実施しない。レポートによって成績をつける。
18	九州大学	芸術工学部 大橋キャンパス	ソフトウェアアーキテクチャ	高木英行	ウォーターフォールモデルを例に、ユーザー要求仕様、システム設計、ソフトウェア設計、レビュー、コーディング、単体/結合テスト等のソフトウェア開発の流れと各工程の手法とソフトウェア品質の重要性を理解する。	学部2年生以上	■プログラミングを行うわけではないが、C言語を例に解説することが多いので、「プログラミング言語」関係の授業で事前にC言語をよく履修しておくことが望ましい。 ■3人チームで演習をし、チーム毎に一つの期末レポートを作成するので、途中で履修放棄する可能性のある学生は履修しないこと。	5名程度	2	後期冬学期の 開講開始日と時限は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	11月30日	2月上旬予定
19		農学部 水産実験所(津屋崎)	アクアフィールド科学実習	○鬼倉徳雄 吉岡通庸	野外での生物採集と実験室内での種同定作業を通して、海洋構造と生物多様性との関連性を学ぶ。干潟、河口域、砂浜域、浅海域の生物相の相違や特徴を理解するとともに、魚類、甲殻類等の分類学基礎を押さえる。	学部3-4年生	学災院に加入していること。3泊4日の宿泊が可能なこと。野外での生物採集等の活動が可能なこと。安全に関する意識が高いこと。	3-5人	1	集中* (夏季休業中の3泊4日、9/6~9/9を予定)	6月末	9月6日	期末試験は実施しない。レポート有。
20		地球社会統合科学府 伊都キャンパス	地球社会フィールド調査法	オムニバス形式	調査計画の立案と実施方法、資料(史料、試料)・文献収集、実験・社会調査データ収集、調査研究上の倫理、調査結果の社会的還元方法、リスクマネジメントなど、様々なフィールドで調査するための基本を講義する。	学部3・4年生、修士課程学生	無し	5人	1	夏学期(6/7~8/9) 毎週水曜日 4限目(14:50-16:20)	5月31日	6月7日	出席とレポートにより評価する。
21		歯学府 馬出キャンパス	硬組織研究法	久木田 敏夫	硬組織の形成や再建・再生に関する研究を行う為には、組織学・解剖学・発生学という形態学の知識はもちろんのこと、免疫学、分子生物学、細胞生物学、血液学等の幅広い知識や生体イメージング等、関連する技術開発についての理解も必要である。本講義は骨代謝研究や再生医学研究、及び関連する技術開発領域の第1線で活躍している著名な研究者による特別講義で構成されている。本講義は、歯学研究に於いても重要な意味を有する「骨代謝・硬組織再生研究」に関する最先端の情報を提供することを目的とする。それぞれの研究が様々な方法論を駆使して行なわれていることを学ぶことにより、硬組織研究を遂行する為の基本的な研究能力の開発に繋がるものと考えられる。また、本講義を受講する事により、硬組織研究に限らず、将来、広くライフサイエンス研究の第一線で活躍することのできる潜在的な能力を身につけることができる。 ★申込締切、授業開始日は5月頃決定予定	大学院生	特に定めない	特に定めない	3	集中	5月中旬	6月 詳細未定	試験は実施しない

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
22	九州大学	歯学府 馬出キャンパス	口腔ケアと先端技術	柴崎 颯一郎(ライオン株式会社) 内山 章(ライオン株式会社) 松下 健二(国立長寿医療研究センター)	歯磨剤・歯ブラシなどの口腔ケア製品は、毎日の生活習慣として使用され、口腔疾患の予防に大きな役割を果たしている。しかし、歯学研究・教育においては科学的な視点からはあまり取り込まれていない。本講義の狙いは、口腔ケア製品の機能とその作用メカニズム、さらにはこの分野における口腔疾患予防の技術について科学的に理解することである。また、健康寿命と口腔の健康の関連性や老化あるいは老年病と口腔疾患の関連性などについても最新の研究成果を踏まえて講義を行い、超高齢社会である日本の口腔保健の推進に貢献していきたい。 ★申込締切、授業開始日は9月頃決定予定	大学院生	特に定めない	特に定めない	2	集中	未定	後期 詳細未定	試験は実施しない
23		International Student Center Ito Campus	Sociology of Japanese Daily Life Today	Masa Higo	This course overviews daily social lives of people in contemporary Japanese society with specific focus on individuals' experiences of and perspectives on social stratification, gender issues, race and ethnic relations, young-old social relations, education, popular culture, sports, and the family. In this course students will learn contemporary Japanese society and culture from a sociological perspective, which focuses on how broad social structures and institutions shape and reshape individuals' perceptions and behaviors both in the course of their daily lives and over the whole of their lifetimes.	Undergraduate (open to all year)	None ※原則としてTOEFL ITP (又はPBT)で530点 (TOEFL iBTで71点)相当以上の英語力が必要で す。 It's strongly recommended, however, to possess a level of English proficiency equivalent to or higher than a TOEFL PBT (ITP) score of 530 or a TOEFL iBT score of 71.	10人	2	Thursday 10:30-12:00 (Weekly)	2018/4/5	2018/4/5	No final exam
24		International Student Center Ito Campus	Ethnicity, Minority & Diversity in Japan	Masa Higo	This course surveys demographic diversity in contemporary Japanese society through a sociological overview of some selected social, cultural, and ethnic minority groups. Japan has long been known - not only by non-Japanese but also by Japanese citizens - as primarily an ethnically and culturally 'homogeneous society' due partly to a lack of visible diversity in people's daily social lives. Japan has, however, historically hosted and socially constructed diverse social groups based on their racial, ethnic, national, and cultural backgrounds, which are considered by the majority of the society as distinctive.	Undergraduate (open to all year)	None ※原則としてTOEFL ITP (又はPBT)で530点 (TOEFL iBTで71点)相当以上の英語力が必要で す。 It's strongly recommended, however, to possess a level of English proficiency equivalent to or higher than a TOEFL PBT (ITP) score of 530 or a TOEFL iBT score of 71.	10人	2	Wednesday 13:00-14:30 (Weekly)	2018/4/4	2018/4/4	No final exam
25		ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC) 伊都キャンパス	アントレプレナーシップ入門	五十嵐 伸吾 熊野 正樹	アントレプレナーシップの基礎を学ぶ。アントレプレナーシップとは「変化を探し、変化に対応し、変化を機会として活用する」ことである(Drucker,1993)。起業機会を発見あるいは創造し、それを創造性に富むアイデアで翻訳あるいは拡充強化することで具体化していくプロセスである。本講義では、このプロセスに沿いながら、起業機会の発見やアイデア創出、具体化の方法論の基礎を学ぶ。講義では必要な知識の伝達に加えて、ワークショップやグループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学習を重視する。	学部生のみ	特になし	20人程度	2	前期前半 毎週水曜4-5限目 (14:50~18:10)	4月4日	4月11日	期末試験は実施しない
26		ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC)伊都 キャンパス	アイデア・ラボ I	五十嵐 伸吾	多くのアイデアの中から、精査、選択の過程を経て実際に実行できるものは1つだけ。そうであれば、最初に出来るだけ多くを創出できなければ成果は得られない。本講義では身近な材料を用いながら、発散的技法を使い短時間で多くのアイデアを創出した上で、収束手法により最適なアイデアを選択する演習を行う。アイデア創出をグループ単位で行うことで、より良い解決策を発案するために、どのようにグループを刺激し活性化するかグループ・ダイナミクスのスキル向上の機会を合わせて提供する。一部の講義ではゲストによる講義も計画している。	全学部・修士	「アントレプレナーシップ入門」を受講済みであることが望ましい	20人程度	2	前期後半 毎週水曜4-5限目 (14:50~18:10)	4月16日	6月13日	期末試験は実施しない
27		ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC) 伊都キャンパス	ニュービジネス・クリエイション	杉本 将隆	実際のアイデアフラッシュからビジネスシードを見出し、最終的に「勝てる」ビジネスプラン(事業計画)として結実させるまでのプロセスを習得する。履修者はアントレプレナーの視点から市場機会を分析し、コアコンピタンス(中核的競争優位)や顧客価値をどのように磨き上げるのか、顧客獲得や販路開拓をどのように実現するのか、競合に対する差別的優位性をどのように構築するのか、収益化できるビジネスモデルをどのように構築するのか等について、大手グローバルコンサルティングファームの現役コンサルタントによるライブ講義を積みながら、グループワークを通して体験的に事業創造手法について学ぶ。最後に、各グループによるビジネスプラン発表会を開催し、相互学習・創発の機会を提供する。	全学部・修士	特になし	5人程度	1	前期集中6/24(日)、 7/1(日)10:00-18:00	6月初旬予定	6月24日	期末試験は実施しない
28		ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC) 伊都キャンパス	アントレプレナーシップ入門	五十嵐 伸吾 高田 仁	アントレプレナーシップの基礎を学ぶ。アントレプレナーシップとは「変化を探し、変化に対応し、変化を機会として活用する」ことである(Drucker,1993)。起業機会を発見あるいは創造し、それを創造性に富むアイデアで翻訳あるいは拡充強化することで具体化していくプロセスである。本講義では、このプロセスに沿いながら、起業機会の発見やアイデア創出、具体化の方法論の基礎を学ぶ。講義では必要な知識の伝達に加えて、ワークショップやグループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学習を重視する。	学部生のみ	特になし	20人程度	2	後期前半 毎週水曜4-5限目 (14:50~18:10)	9月26日	10月3日	期末試験は実施しない

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
29	九州大学	ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC) 伊都キャンパス	Global Seminar(English)	五十嵐 伸吾	QREC invited Prof. Yamakawa from Babson College, U.S.A, which is ranked in the best entrepreneurship education program not only for undergrad students but also Business School students. Prof. Yamakawa's current research interests include: Learning from entrepreneurial failure, dilemmas inherent in corporate venturing activities, failure of industry emergence, and bankruptcy laws and entrepreneurship development around the world.	全学部・修士	本科目はすべて英語で行う。英語でのコミュニケーション能力は必須。(特に戦略論、マーケティング)を履修済であることが望ましい	5人程度	1	9月末頃予定	9月初旬予定	9月末予定	期末試験は実施しない
30		ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC) 伊都キャンパス	アントレプレナーシップ・セミナー	松永 正樹	普段キャンパスでは出会うことのできない各分野の第一人者を招き、公開セミナーを開催する。招聘の対象となるゲスト講師の選定・折衝、および、セミナーの内容策定は、学生有志で構成される運営委員会が担当講師のガイダンスのもとで行う。単に著名人を招いて御説拝聴するのではなく、講演参加者一人ひとりが積極的に議論に参加してインタラクティブなセミナーを実施する。起業にまつわるリアルなエピソードを当事者から直接聞くことによって、広義のアントレプレナーシップ・マインドにおける意識変容を喚起することを学習目標とする。	全学部・修士	特になし	5人程度	2	後期後半 毎週金曜5-6限目 (16:40~20:00)	10月11日	11月30日	期末試験は実施しない
31		ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC) 伊都キャンパス	テクノロジー・マーケティング・ゲーム	松永 正樹	世界屈指のMBAプログラム仏国INSEADで開発された経営シミュレーションゲームを用いて、製品の企画開発から販路選択、価格決定、広告戦略策定など、マーケティングに関わる実務を一気通貫で実践的に学ぶ。 右記履修条件をよく読み、履修希望者は履修登録期限より前に担当講師宛にメールで問い合わせること(matsunaga@qrec.kyushu-u.ac.jp)。	全学部・修士	グループワークが必須となるため、(1)当該校で受講したい(遠隔で授業に参加したい)場合には4人1組で、毎週受講のために利用できる教室とインターネット接続環境を確保すること (2)受講希望者が3名以下の場合は伊都で九大生と一緒に受講すること。 また、ゲーム登録のために一人7~8千円程度のライセンス料がかかり、それは受講生の負担とする。	各大学4人迄(全20人)	2	後期前半 毎週水曜4-5限目 (14:50~18:10)	9月26日	10月3日	期末試験は実施しない
32		ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC) 伊都キャンパス	Technology Marketing Game (English)	松永 正樹	Students engage in various marketing-related activities, such as product development, channel exploration, pricing, and more, through an online business simulation game originated by INSEAD, France. Make sur eto read the requirements and contact the instrucotr (matsunaga@qrec.kyushu-u.ac.jp) in advance to the registration deadline to confirm that you meet all the requirements.	全学部・修士	For students not affiliated with Kyushu University to take this course, they must (1) apply in group of at least 4 members (to enable group-work activities integrated in the course), and (2) secure a physical space on their campus to take this course. In addition, the license fee (about 7,000-8,000 yen per person) will be charged.	4~8人	2	後期後半 毎週水曜4-5限目 (14:50~18:10)	10月11日	12月5日	期末試験は実施しない
33	西南学院大学	-	対人コミュニケーション論	宮原 哲	【授業の到達目標及びテーマ】 コミュニケーション・コンピテンス(communication competence)を知識、動機、行動の三層からなるものとしてとらえ、これまでに日本国内外で行われてきた文献から、これからのグローバル社会で求められる人間力に繋がられるよう学習、訓練を行う。 【授業の概要】 英語専攻の専門科目であり、これからますます重要度を増す英語運用能力を向上させることもこの授業の重要な目的の一つとする。そこで、英語で書かれた文書を速読、精読し、内容を自分のことには置き換えて人に伝える能力の習得も目指す。図書館のコミュニケーションに関する豊富な蔵書の中から特に自分が関心を持つ領域についての文献を読み、レポートを書いたり、発表したり、またさまざまな状況に応用できるロール・プレイをたくさん取り入れ、積極的に、また活発に参加することによって授業が成り立つよう工夫する。これまでのコミュニケーション研究は圧倒的に欧米主導で推進されてきた結果、「コミュニケーション能力」の概念も実践も当然欧米の文化に偏っている。そこでこの授業では「日本文化から見た日本人による日本的コミュニケーション能力」という観点も批判的に(問題意識を持ち)考える。このような問題発見・解決力は今後就職、進学、あるいは家庭を築くなどあらゆる進路で求められる能力であることを念頭に授業を進める。	3年次以上	なし	10名程度	4	週2回 後期 火曜3限 (13:30-15:00) 木曜2限 (11:10-12:40) 90分×30回	9月4日	9月18日	テスト・試験(40%)、プレゼンテーション(40%)、レポート(20%)で評価する。

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
34	西南学院大学	-	英語演習ⅢA(3)	山元里美	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 ジェンダーとは当該社会で信じられている女らしさ/男らしさに基づく社会的役割を指します。この演習では、アメリカの事例を取り上げながら、ジェンダー理論、女性性と男性性、学校教育・マスコミにおけるジェンダー問題について学びます。</p> <p>【授業計画】 毎回の授業ですが、パワーポイントを使用しながら簡単な日本語で英語の教科書の内容を説明します。パワーポイントのスライドは授業終了後にMoodleにアップします。スライドには大まかな内容しか書きません。各自で積極的にノートテイキングを行ってください。</p>	3年次以上	初回の授業は必ず出席すること。Moodleの説明は初回の授業で行います。	制限なし	2	週1回 前期 火曜4限 (15:10-16:40) 90分×15回	4月2日	4月10日	Moodle Quizzes (20%), Pop Quizzes (20%), 日本語の期末レポート (60%)
35		-	フランス語コミュニケーション演習1B	J. -L. アズラ	<p>【授業の到達目標及びテーマ】この授業は、主に3つのフランス語スキルを伸ばすことを目的としている。 ・メールや手紙を書く ・短いストーリーを書く ・作文やレポートを書く</p> <p>各テーマでは、まず、型 (modele) を理解した後、基礎的な練習を行い、応用練習で実際のメールやレポートを書く</p>	2年次以上	フランス語CECR-A1レベル以上	3名	2	週1回 後期 月曜3限 (13:00-14:30) 90分×15回	9月4日	9月25日	平常点、最終試験無し
36		-	フランス語アトリエ(11)	J. -L. アズラ	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 この授業の目的は、中級レベルのフランス語の文章を読みながら、フランス社会・文化について知ることである。文章のテーマは、学校・教育システム、政治、仕事・雇用、宗教、カップル・家族構成などである。授業はフランス語と日本語を使って進められる。教材はフランス語であるが、履修生は日本語で発表や発言してもよい。この授業で学ぶ内容は、ヨーロッパの他の国について学んだり、考えたりする際にも役立つ。</p>	3年次以上	フランス語CECR-A1レベル以上	3名	2	週1回 後期 水曜3限 (13:30-15:00) 90分×15回	9月4日	9月19日	平常点、最終試験無し
37		-	西洋文学A(1)	武末 祐子	<p>【授業の到達目標およびテーマ】 物語と絵画 — 動画と静止画の時代まで— ヨーロッパの街並みに感動し、教会や美術館を訪れ、ただただ、その迫力に圧倒されて帰ってくるだけではもったいない。歴史建造物は写メの背景でしかないのか。ラファエロ、プッサン、ロラン、レンブラント、フェルメール、ダヴィッド、ドラクロワ、ピカソの絵画など、誰が描いたかを知っている人は多いが、何が描かれているかを言える人は少ない。なぜか、西洋の絵画は物語 histoire (story) だからだ。私たちは描かれている物語を知らない。私たちはその前で写真を撮るだけである。 歴史的建物、空や海や森、マルシェ、公園、あるいは家具、絵画、テーブル、リンゴは何か。それは風景paysage (landscape, background) だ。私たちはその「前で」あるいはその「中」で写真を撮る。私たちは動き、移動して旅行している。忙しいのだ。私たちは私たちの人生物語 histoire (story) を生きるのが精いっぱいだ。風景は私達の物語に少しだけ参加してくれればいい。少しだけ人生に彩りを与えてくれればいい。少しだけきれいに装飾 decoration してくれればいい。パリやローマは、私達の人生に少しだけ彩りを与えてくれればいい。本当にそれでいいのか。 西洋の物語や風景とコミュニケーションできないのか。なぜこの建築物？なぜこの海？なぜこの絵画？なぜこのリンゴ？疑問を持つとどうだろう。風景(背景)は意味をもち始める。私たちの人生に少しだけ関与してくる。うるさい。関与しなくていい。面倒だから。あなたは心を閉じる？開ける？It depends on you. グローバル時代に異文化を理解することとはどういうことなのか。皆で考えながら、各自の意見を持つことを目指す。</p> <p>【授業の概要】 この授業では、文学(言葉)と絵画(画像)の両方を取り上げ、「言葉」と「視覚」を通して、西洋文化が築いてきた物語と絵画の関係を研究する。西洋において文学と絵画の関係は深い。古代のギリシア神話、聖書、歴史的事件などを描いた絵画を追いつつ、物語と絵画の関係が徐々に変化してきた現代、その現代における動画と静止画までの道のりで様々な作品を考察する。</p> <p>【準備学習等についての具体的な指示】 授業のパワーポイントは2、3日前までに moodle にアップしておくので、必ず見ておいてください。授業当日は、学生さんに、その回のテーマに関する絵画を一つ紹介してもらいます。そのあと、授業担当者が講義をし、最後に映像 (DVD, 画像など) を見ます。</p>	1年次以上	なし	10名程度	2	週1回 前期 火曜2限 (11:10-12:40) 90分×15回	4月2日	4月10日	授業への積極的参加 (出席カードの裏に感想を書く)と期末レポートによる評価

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
38		-	フランス食文化研究	武末 祐子	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 フランス料理は、2010年にユネスコ世界遺産の無形文化財に登録された。食の芸術(L'art du bien manger et du bien boire)といわれるフランス料理について昔と今、食材と産地、越境する技術といった視点を意識しながら食の異文化を学ぶ。農業国であり、美食の国であるフランスは、食材の豊かさや食卓の美を併せ持つ。人はなぜ、美味しく食べようとするのか。なぜ人をもてなそうとするのか。食文化の歴史と現在を理解しながら、フランス・フランス語圏の国々や地中海の国々の食文化の豊かさや食の知識を得ることを目指す。</p> <p>【授業の概要】 この授業は、3つの部門からなる。(1)フランス料理、フランス菓子、ワインなどに関わる人々に、ゲストティーチャーとして来てもらい、講義をしていただく。(2)受講する学生さんに国内・海外を問わず食に関する発表をしていただく。(3)講義担当者がヨーロッパとフランスの食文化の歴史を紹介する。この構成は、日本・海外におけるフランス食文化の担い手であるプロの方々、学生さんの目線で捉える食文化の面白さ、食の国フランスの大きな歴史的流れ、という多角的視点による食のコミュニケーションをめざすといってもよい。グローバル時代の世界の食文化の融合も楽しもう。</p> <p>【事前・事後学習等についての具体的な指示】 フランスの食文化に興味がある受講者は、「食べることに興味があると思うので、ゲストティーチャーに対して、積極的に質問をし、考えていることを述べ、活発に授業参加をしてほしい。また、食についての取材や研究発表も募ります。講義中は、コメントを書くよう務めてください。</p>	2年次以上	なし	10名程度	2	週1回 後期 金曜2限 (10:40-12:10) 90分×15回	9月4日	9月14日	授業への積極的参加(出席カードの裏に感想を書く)と期末レポートによる評価
39	西南学院大学	-	演習Ⅰ(6):コミュニティづくりの座学と地域実践	小出 秀雄	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 本演習では、通常の座学に加えて、地域で実践することにより、受講生の社会人基礎力を養う。 座学では、コミュニティの「場」の形成・地方創生の実例を解説したテキストを輪読するとともに、少人数チームによる地域実践活動を披露し合うことにより、現在の地域が抱える課題を理解し対策を講じるのに必要な考察力、およびそれをほかの人にわかりやすく伝え課題に取り組む姿勢を養う。教員・受講生・学外者間の対話を通じて、有意義な議論の仕方や発表・司会の進め方、レポートの作成方法などを修得する。 実践では、西南学院大学教育インキュベートプログラム「姪浜西南大学まち」(2015年度後期～2018年度前期)および他の連携事業に基づき、姪浜や西新などをフィールドとする地域実践活動を行う。また、学外での報告機会に積極的にエントリーし、全国・世界に向けて取組内容を発信していく。 [テキスト] 山納洋著『つながるカフェ:コミュニティのく場をつくる方法』(学芸出版社、2016年)／竹本昌史著『地方創生まちづくり大事典』(国書刊行会、2016年、地方創生事例報告で使用)</p>	すべての学部生(所属学部、学年は問わない)	地域活性化の方策を、チームでの実践を通じて学びたい人の履修を歓迎する。この演習の予告と進捗情報は、Facebook等を利用して常時発信している< https://www.facebook.com/meinoseinan/ >。	5名程度	4	週1回 通年 木曜2限 (11:10-12:40) 90分×30回 ほか、課外活動も随時あり	4月2日	4月12日	平常点とレポートの内容に基づいて評価する。その内訳は、平常点70%、レポート30%とする。
40		-	基礎演習Ⅱ(3):日本が抱える諸問題の座学と地域実践	小出 秀雄	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 本演習では、通常の座学に加えて、地域で実践することにより、受講生の社会人基礎力を養う。 座学では、(1)人口減少に直面している日本が進むべき国づくりと地方における持続可能性を論じた文献、および(2)統計学とデータに基づいて日本が抱える諸問題を検証した文献を輪読することによって、できるだけデータを集めて物事を見極める能力(リテラシー)を養う。教員と受講生の双方向のやりとり、積極的な発言を通じて、文献の綿密な読み方や有意義な議論の進め方、レポートの作成方法などを修得する。 実践では、西南学院大学教育インキュベートプログラム「姪浜西南大学まち」(2015年度後期～2018年度前期)および他の連携事業に基づき、姪浜や西新などをフィールドとする地域実践活動を行う。 [テキスト] 藤波匠著『人口減が地方を強くする』(日経プレミアシリーズ、2016年)／西内啓著『統計学が日本を救う:少子高齢化、貧困、経済成長』(中公新書ラクレ、2016年)</p>	すべての学部生(所属学部、学年は問わない)	地域活性化の方策を、チームでの実践を通じて学びたい人の履修を歓迎する。この演習の予告と進捗情報は、Facebook等を利用して常時発信している< https://www.facebook.com/meinoseinan/ >。	5名程度	4	週1回 通年 水曜3限 (13:30-15:00) 90分×30回 ほか、課外活動も随時あり	4月2日	4月11日	平常点とレポートの内容に基づいて評価する。その内訳は、平常点70%、レポート30%とする。
41		-	国際関係私法概論	多田 望	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 この講義は、国際取引や国際結婚など、国際化した私たちの生活から生じる様々な法的問題の解決を目的とする「国際私法」、「国際民事手続法」および「国際取引法」の3つを概説し、その基本知識を身につけることを目標にします。この講義の内容をマスターすれば、(1)国際私法における準拠法決定の基本プロセス、(2)国際民事手続法における国際裁判管轄権の基本枠組み、(3)国際物品売買取引の基本的な流れが身につきます。これらは、3年次以降の「国際私法I(総論・家族法)」、「国際私法II(財産法)」、「国際民事手続法」、「国際取引法」、「国際取引法発展」をスムーズに理解するための基盤になり、皆さんの目の前に国際関係私法の世界のとびらが開きます。</p>	2年次以上	なし	10名	2	週1回 後期 木曜2限 (11:10-12:40) 90分×15回	9月4日	9月20日	成績は、期末試験によって評価します(小テストや中間テストも期末試験の結果に加味します)。

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
42		-	国際民事手続法	多田 望	【授業の到達目標及びテーマ】 契約をした外国企業が債務を履行してくれないので損害賠償の訴えを日本の裁判所で提起するときには、(1)この国際的な民事紛争事件を日本の裁判所は裁判することができるか(国際裁判管轄権の問題)(2)この外国企業への訴状の送達や外国に住んでいる証人の尋問はどうすればできるか(国際司法共助の問題)、(3)この外国の会社が逆に、契約違反はしていないとの訴えを外国の裁判所で提起したらどうなるか(国際訴訟競合の問題)、といった特別な問題が日本の裁判所のなかで発生します。このような問題に取り組むのが国際民事手続法で、国際的な民事事件を扱う点では、「国際私法」や「国際取引法」と関係し、また国家の裁判権が国際的に及ぶ範囲という意味では「国際法」とも関係します。この授業では、これらの関係も意識しながら、最近ニュースなどで出てくる国境を越えた子の連れ去りの問題(ハーグ子奪取条約)や国際商事仲裁についても学びます。国際民事手続法に関する民事訴訟法や条約の条文を正確に理解して、これらの問題に正しく答えることができるようになることを目標にします。	3年次以上	なし	10名	2	週1回 火曜2限 (11:10-12:40) 90分×15回	4月2日	4月10日	成績は、期末試験によって評価します(小テストや中間テストも期末試験の結果に加味します)。
43		-	国際取引法	多田 望	【授業の到達目標及びテーマ】 国際取引の基本である自動車・農産物などの貿易・輸出入に関する法や商慣習を、国際取引の実際にあわせて勉強します。また、国際的な知的財産取引やインフラ輸出、プロジェクト・ファイナンスなど、最先端のトピックも取り上げ、ダイナミックな展開のある授業です。これらの理解は、輸出入を行っているメーカーや商社、海運会社はもちろん、銀行や保険会社の外国為替業務、さらには税関の職務や国際開発・協力を携わるうえで役立つ知識の習得につながります。国際取引法に関する専門用語を適切に理解し、それを用いて、国際取引法の諸問題に対する自分の見解を正しく示すことができるようになることを目標にします。	3年次以上	なし	10名	2	週1回 前期 金曜2限 (10:40-12:10) 90分×15回	4月2日	4月13日	成績は、期末試験によって評価します(小テストや中間テストも期末試験の結果に加味します)。
44	西南学院大学	-	国際取引法発展	多田 望	【授業の到達目標及びテーマ】 前期の「国際取引法」が取り扱う、インコタームズ、国連国際物品売買契約条約(CISG)、国際海上物品運送法、国際貨物保険、信用状統一規則(UCP600)、国際生産物責任、国際代理店・販売店契約、為替リスクのヘッジ、国際金融取引、国際ユーロ・ローン、シンジケート・ローン、国際技術移転、知的財産権の国際的侵害、インフラ輸出、プロジェクト・ファイナンス、外国人の労働問題などについて、発展的な勉強を行います。授業では、基本的な知識を前提に、国際取引裁判例や新聞に掲載された国際取引トピックの分析・検討を中心とします。輸出入を行っているメーカーや商社、海運会社はもちろん、銀行や保険会社の外国為替業務など、さらには税関の職務や国際開発・協力を携わるうえで役立つ知識の習得につながります。国際取引法に関する専門用語の適切な理解を確かなものとし、それを用いて、国際取引法の諸問題の発展的な理解を身につけ、さらには、これらに対する自分の見解を正しく示すことができるようになることを目標にします。	3年次以上	国際取引法を受講していることが望ましい	10名	2	週1回 後期 火曜3限 (13:30-15:00) 90分×15回	9月4日	9月18日	成績は、期末試験によって評価します(小テストや中間テストも期末試験の結果に加味します)。
45		-	国際協力論	野田 順康	【授業の到達目標及びテーマ】 本講義では、第一に政府開発援助、技術協力の方法、参加型開発等の国際協力の仕組みを理解する。第二に国際協力の仕組みを通じて食糧安全保障や環境問題等の地球規模の課題にどの様に取り組んでいくかを勉強すると共に、自分自身の今後の関わり方について議論・討論する。	2年次以上	国際協力及び英語に関心を有する者(授業は英語で行う)。	10名	2	週1回 前期 水曜1限 (9:00-10:30) 90分×15回	4月2日	4月11日	成績は、授業への出席状況、学習状況等を加味しつつレポート(50点)、テスト(50点)によって評価する。
46		-	国際開発論	野田 順康	【授業の到達目標及びテーマ】 本講義では、国際開発論の経緯及び開発をめぐる様々な考え方を理解した上で、経済開発及び社会開発の意義、また人口爆発と都市化や環境問題などの地球規模の課題について学ぶ。さらに、国連のミレニアム開発目標や持続可能な開発目標の全体像を学習する。国際開発の基本的な考え方を理解することを目的とする。	2年次以上	国際開発及び英語に関心を有する者(授業の前半は英語で行う)。	10名	2	週1回 後期 金曜5限 (16:20-17:50) 90分×15回	9月4日	9月14日	成績は、授業への出席状況、学習状況等を加味しつつレポート(50点)、テスト(50点)によって評価する。
47		-	生命科学(2)	山根 明弘	【授業の到達目標及びテーマ】 生命科学分野の技術が飛躍的に進み、遺伝子やバイオテクノロジー、先端医療に関する話題や情報がメディア等に溢れるなか、遺伝子DNAとはなにか?生命現象とはどうなるのか?について学ぶ授業である。 遺伝子DNAやタンパク質の基本構造や機能などの基礎知識からはじまり、遺伝子発現のメカニズムや突然変異などについて説明した後に、遺伝の父と呼ばれているグレゴール・ヨハン・メンデルの偉業と遺伝の法則、現在の遺伝学についての基礎を解説する。また、ネコの毛色の遺伝のメカニズムは、現在の遺伝学のエッセンスが詰まっているとされるので、「三毛猫がメスにしか現れない」メカニズムを解説し、講義を終了する。	1年次以上	なし	10名程度	2	週1回 前期 月曜3限 (13:00-14:30) 90分×15回	4月2日	4月9日	出席点30点、小レポート20点、筆記試験50点の、合計100点満点(筆記試験は論述形式。どれだけ全体像がとらえられているかが評価のポイントとなる)。また、単位取得には、2/3以上の出席が必要。

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
48	西南学院大学	-	生命科学II(2)	山根 明弘	<p>【授業の到達目標及びテーマ】</p> <p>近年、生命科学を中心とした分野が飛躍的に進歩し、新薬の開発や最先端医療、遺伝子組み替え作物等も含めて、私たちは多くの恩恵を受けながら豊かな生活を享受している。この授業では、生命科学の応用技術について、基礎的な知識や原理について学び、バイオテクノロジーの現場では今、どのようなことが行われているのか、その概要を理解するのを第一の目標とする。</p> <p>一方で科学技術は、ごく一部の人のための利益や恩恵によって、暴走してしまう危険性を常にはらんでいる。特に、生命科学の応用分野においては、人権や命の尊厳にも関わる倫理的な問題も議論されるべきである。この授業では、これらの問題を理解し、各自が一度よく考えてみて、自分なりの意見を持つ事を、第二の目標としている。</p>	1年次以上	なし	10名程度	2	週1回 後期 月曜3限 (13:00-14:30) 90分×15回	9月4日	9月25日	出席点40点、小レポート10点、筆記試験50点の、合計100点満点。また、単位取得には、2/3以上の出席が必要。
49		-	生命倫理学	山根 明弘	<p>【授業の到達目標及びテーマ】</p> <p>生命倫理学は、20世紀後半の生命医学の飛躍的な展開の中で、その技術利用に伴う人体や環境への侵襲性を抑制し、人類社会のあり方を問い、新たな倫理規範や安全性の確保を求めて1970年代半ばに生まれた比較的新しい学問分野である。</p> <p>科学技術の大きな進展は人類の生活に大きな光明をもたらすとともに、地球環境を大きくかえ、人類の存続の確保に陰を落としている。科学技術の展開と人類の生存環境に関わる諸問題として原発や組換え作物栽培による環境への負荷、地球資源の枯渇などについても学ぶ。</p> <p>次に生命科学の応用技術は、ゲノム情報の解明と細胞工学を基礎として、臓器移植、iPS細胞等を用いた再生医療、生殖補助医療、遺伝子治療、遺伝子組み換え作物(GMO)の作成等の幅広い分野へと広がっている。さらには医療をこえた遺伝子や脳・神経のエンハンスメントの導入、クローン動物の作成等も進行中であるが、これらについても議論する予定である。</p>	1年次以上	なし	10名程度	2	週1回 後期 木曜1限 (9:00-10:30) 90分×15回	9月4日	9月20日	ミニレポート・小テストで総合的に判断する。
50		-	社会心理学	柳澤 さおり	<p>【授業の到達目標及びテーマ】</p> <p>社会心理学は、社会における個人や集団の行動を、その個人や集団が置かれた状況との相互影響から理解しようとする心理学の分野である。本講義では、具体的な事例や実験例、学生が事前に準備してきた課題の内容を基に、社会心理学の基礎知識を獲得することを目指す。</p> <p>到達目標は以下の通りである。</p> <p>(1) 社会心理学の基礎的な用語や理論について理解し、説明できる。</p> <p>(2) 社会心理学に関する実験や調査の結果を示した図や表が意味するものを読み取り、社会心理学の用語や理論に基づいて説明できる。</p> <p>(3) 自分の体験や社会の出来事に関わる因果関係を、社会心理学の用語や理論を用いて説明できる。</p> <p>【授業の概要】</p> <p>授業では、各テーマの基本的な知識や考え方を講義する。事前に指定していた課題について発表を求めるともある。</p> <p>【準備学習等についての具体的な指示】</p> <p>シラバスに指定している教科書の部分をあらかじめ読んでおく事。また、授業中に指示された課題を準備しておくこと。</p>	2年次以上	なし	10名	2	週1回 前期 金曜3限 (13:00-14:30) 90分×15回	4月2日	4月13日	成績は、期末試験(70点、テストやノート等の持ち込み不可)提出課題の成績(30点)による。
51	-	実用ドイツ語A	M. マンケ	<p>【授業の到達目標及びテーマ】</p> <p>本科目は、中級レベルのドイツ語学習を目指す。初級ドイツ語の文法学習を終えた段階でワン・ステップ・アップを到達目標にし、ドイツ語学習をとおして文化・社会に対する理解をも深める。</p>	2年次以上	1) Moodle上で資料をアップロードするので、Moodleの使用方法を理解しておくこと。 2) 初級ドイツ語の文法学習を終えた学習者が履修対象者。 3) 使用言語は、授業運営には日本語を使うことが多いが、2年目のドイツ語能力に合わせてドイツ語をも使用する。	5名	2	週1回 前期 木曜2限 (11:10-12:40) 90分×15回	4月2日	4月12日	成績は、平常点及びプレゼンテーションによる。その内訳は、プレゼンテーション(70%)および平常点(課題、口頭発表、30%)とする。	
52	-	実用ドイツ語B	M. マンケ	<p>【授業の到達目標及びテーマ】</p> <p>本科目は、前期の実用ドイツ語Aの続編なので、中級レベルのドイツ語学習を目指す。初級ドイツ語の文法学習を終えた段階でワン・ステップ・アップを到達目標にし、ドイツ語学習をとおして文化・社会に対する理解をも深める。</p>	2年次以上	1) Moodle上で資料をアップロードするので、Moodleの使用方法を理解しておくこと。 2) 初級ドイツ語の文法学習を終えた学習者が履修対象者。 3) 使用言語は、授業運営には日本語を使うことが多いが、2年目のドイツ語能力に合わせてドイツ語をも使用する。	5名	2	週1回 後期 木曜2限 (11:10-12:40) 90分×15回	9月4日	9月20日	成績は、平常点及びプレゼンテーションによる。その内訳は、プレゼンテーション(70%)および平常点(課題、口頭発表、30%)とする。	

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
53	西南学院大学	-	ドイツ語初級III	M. マンケ	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 本講義では、初級ドイツ語を学ぶ。そのドイツ語学習を通して現在ドイツの社会文化の知識を得る事だけでなく、ドイツ語4技能をバランスよく習得することができる教材を利用する事で、ドイツ語を学ぶ「楽しさ」を知り、ドイツ語でのコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。</p>	1年次	1) 毎回の資料利用と随時の知らせの受信のため、Moodleの使用法を理解しておくこと。 2) 1. 毎回しておく予習に a) 次回の読解文・練習問題の準備、b) 音声データのリスニング、また、2. 復習に、a) 学習した文法・単語・語句・発音を覚えること、b) 隔週、授業の初めに、学習が終わった1課の授業内容についての小テストを実施するので、必ず復習して授業に臨むこと。3) 使用言語は、授業運営には日本語を使うことが多いが、少しずつドイツ語能力に合わせてドイツ語をも使用する。	5名	2	週1回 通年 金曜1限 (9:00-10:30) 90分×30回	4月2日	4月13日	成績は、前期のレポートと後期の期末試験(70%)、平常点(小テスト20%、ドイツ語練習時の発話10%)による。
54		-	ドイツ語上級	M. マンケ	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 本講義では15のテーマを、まずドイツ人の意見を表す文章から読みとる。その理解を助けるMoodle資料と教科書の練習問題に沿って授業を進める。文章の立場を理解した後、学生がそのテーマについてディベートで議論する。Sie lesen authentische Texte ueber 15 Themen aus Kultur, Leben und Denken in deutschsprachigen Laendern und diskutieren anschliessend darueber.</p>	3年次以上	中級レベルのドイツ語(中級ドイツ語または実用ドイツ語)の履修完了者または同等のドイツ語能力のある学生が履修対象者、毎回しておく予習に、a) 次回の読解文・練習問題の準備、b) ネット提供のMP3音声聞いておくこと、また復習に、a) 学習した文法・単語・語句・発音を覚えること、b) 隔週の小テストの準備が必要。 使用言語は、授業運営には日本語を使うことが多いが、3年目のドイツ語能力に合わせてドイツ語をも使用する。	5名	2	週1回 通年 金曜2限 (10:40-12:10) 90分×30回	4月2日	4月13日	前期の期末レポート・後期の期末試験(合わせて70%)および平常点(ディベートと小テスト、30%)に基づいて成績評価を行う。
55		-	哲学A(1)	森田 園	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 西洋哲学の歴史を学ぶことを通して、哲学という思考の営みがいかなるものだったのかを学び、自ら自身で考えはじめる手掛かりを得ること。哲学A(1)はドイツ観念論の哲学を扱う。</p> <p>【講義の概要】 ものごとを根源的に問う哲学という営みが、どのように個々の哲学者によって担われてきたのか、具体的なテキスト読解にできるかぎり基づきながら解説する。 受講者は、哲学の諸問題が、いかなる術語によって表現され、その術語がさまざまなかたちに翻訳されつつ、継承されているかに注意し、哲学が伝統を重視すると同時に自らの時代と対決しようとしていることを感得してほしい。</p> <p>【準備学習についての具体的な指示】 各回に講義内容の要点をまとめたレジュメを配付する。講義のあとにレジュメとノートとを突き合わせ復習することが、次回の講義の準備となる。</p>	1年次以上	なし	制限なし	2	週1回 前期 木曜2限 (11:10-12:40) 90分×15回	4月2日	4月12日	原則的に全15回の出席とコメントカードの提出をもって単位認定の前提とする。そのうえで成績は学期末の筆記試験によって評価する。場合によっては筆記試験以外に講義期間中に中間テストを行う。
56	-	哲学B(1)	森田 園	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 西洋哲学の歴史を学ぶことを通して、哲学という思考の営みがいかなるものだったのかを学び、自ら自身で考えはじめる手掛かりを得ること。哲学B(1)は、ヘーゲル以後の哲学(マルクス、ニーチェ、ハイデガー)を扱う。</p> <p>【講義の概要】 ものごとを根源的に問う哲学という営みが、どのように個々の哲学者によって担われてきたのか、具体的なテキスト読解にできるかぎり基づきながら解説する。 受講者は、哲学の諸問題が、いかなる術語によって表現され、その術語がさまざまなかたちに翻訳されつつ、継承されているかに注意し、哲学が伝統を重視すると同時に自らの時代と対決しようとしていることを感得してほしい。</p> <p>【準備学習についての具体的な指示】 各回に講義内容の要点をまとめたレジュメを配付する。講義のあとにレジュメとノートとを突き合わせ復習することが、次回の講義の準備となる。</p>	1年次以上	なし	制限なし	2	週1回 後期 木曜2限 (11:10-12:40) 90分×15回	9月4日	9月20日	原則的に全15回の出席とコメントカードの提出をもって単位認定の前提とする。そのうえで成績は学期末の筆記試験によって評価する。場合によっては筆記試験以外に講義期間中に中間テストを行う。	

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
57	西南学院大学	-	美学・芸術学A	森田 園	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 近代美学の根幹をなすカントとシラーの教説を学び、美学という学問がいかんにして成立し、何を問題にしたのかを理解すること。</p> <p>【授業の概要】 カントとシラーの美学を詳説する。</p> <p>【準備学習についての具体的な指示】 各回に講義内容の要点をまとめたレジュメを配布する。講義のあとにレジュメとノートとを突き合わせ復習することが、次回の講義の準備となる。</p>	2年次以上	なし	制限なし	2	週1回 前期 金曜4限 (14:40~16:10) 90分×15回	4月2日	4月13日	原則的にすべての講義(全15回)に出席し、コメントカードを提出することを単位認定の前提とする。筆記試験によって評価する。筆記試験に加えて、講義期間中に少なくとも一回の課題(レポート)の提出を求める。
58		-	美学・芸術学B	森田 園	<p>【授業の到達目標及びテーマ】 (悲劇的なものの美学) ヘーゲル以降の美学を悲劇的なものの概念を中心に追うことによって、近代においてなぜこれほど悲劇解釈が重要な意味をもったのかを明らかにすることを試みる。</p> <p>【授業の概要】 十九世紀から二十世紀初頭の美学ないし芸術学における悲劇的なものの解釈を手掛かりに、近代人の自己理解にとってなぜギリシア悲劇ないし近代悲劇への問いが必要不可欠であったのかを本講義では明らかにしたい。</p> <p>【事前・事後学習等についての具体的な指示】 各回に講義内容の要点をまとめたレジュメを配布する。講義のあとにレジュメとノートとを突き合わせ復習することが、次回の講義の準備となる。</p>	2年次以上	なし	制限なし	2	週1回 後期 金曜4限 (14:40~16:10) 90分×15回	9月4日	9月14日	原則的にすべての講義(全15回)に出席し、コメントカードを提出することを単位認定の前提とする。筆記試験によって評価する。筆記試験に加えて、講義期間中に少なくとも一回の課題(レポート)の提出を求める。
59	中村学園大学	-	アジア食文化事情	徳井 教孝 他	日本における食文化のあり方を世界的視野で見直し、東西の食文化の違いを理解し、また日本が属しているアジアの風土や食文化の特色を考え、各国、特に東アジア各国の食文化の独自性、共通性について理解を深める。更に今後の発展の可能性を考察する。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 水曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月3日	9月19日	H31.1.23~H31.1.30 ※ 授業中に実施の場合 もあり
60		-	アートワールド	蒲池 昌江	本科目は一般教養科目に位置づけられ、美術の領域における知識を幅広く身につけるとともに、美術作品の鑑賞において言語表現能力やコミュニケーション能力を培いながら美的思考を養うことをねらいとしている。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月3日	2018/9/15 【※9/15(土) は、月曜日の授 業を実施】	H31.1.23~H31.1.30 ※ 授業中に実施の場合 もあり
61		-	色彩の科学	手嶋 康則	本科目は、教育課程の「基礎教養」の科目として位置づけられ、栄養科学部、教育学部、流通科学部の各学科を対象とし、色彩の基礎知識を習得しながら3学科の特徴を考慮した授業構成となっており、幅広い色彩分野の知識を学び、色に関する興味をより一層高めてもらうことをねらいとしている。さらに本科目を受講することで色彩検定の資格取得の一助となることを目的としている。	1年次以上	特になし	若干人	2	前期 月曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月3日	4月9日	H30.7.31~H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
62		-	音楽の世界	原田 大志	本科目は教養科目に位置づけられ、世界の様々な音楽と、その音楽が引き起こす事象が、人間の営みとどのように結びついているかを考えることをねらいとしている。	1年次以上	特になし	若干人	2	前期 水曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月3日	4月11日	H30.7.31~H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
63		-	体の科学	竹嶋 美夏子	ヒトの体のしくみと働きを学び、日常生活の中で健康への関心を高めることを目標とする。ヒトの体のしくみと働きを学び、日常生活の中で健康への関心を高めることを目標とする。	1年次以上	特になし	若干人	2	前期 水曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月3日	4月11日	H30.7.31~H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
64	-	環境論	近江 貴治	これまで、日本は多くの公害を経験し、激甚な被害をもたらしつつも今日では鎮静化しつつある。しかし、地球環境問題や途上国における様々な環境問題は未だ発生し続けており、地球温暖化は人類の将来をも脅かすことが予測されている。このような状況において、環境問題に対する知識不足や誤解は新たな問題を招く可能性が高いばかりでなく、企業の競争力を弱体化させることにもつながる。本講義では、環境問題の発生、激化、鎮静化のメカニズムについて、自然科学的な現象を踏まえつつ、社会的な観点も交え、なぜそのような問題が発生するのかについて、理解することを目指す。一部を除き、環境問題の多くは人為的な物質代謝によって発生していることから、原因物質のフローに着目する重要性を解説していく。加えて、企業経営における環境配慮経営の重要性にも言及し、自然科学、社会科学両面から環境問題を把握することで、専門分野での研究において環境問題を適切に関連付けて考えられる思考力の習得を到達目標とする。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月3日	2018/9/15 【※9/15(土) は、月曜日の授 業を実施】	H31.1.23~H31.1.30 ※ 授業中に実施の場合 もあり	

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日	
65	中村学園大学	-	九州経済事情	片山 礼二郎	九州の経済が今、どんな状況にあるのか？九州の成長産業はなにか？、九州の産業の現状と課題はなにか？、また、昨年、注目されている「地方創生」の観点から、九州で増やしていくべき「しごと」とはなにか？そして、福岡が発展拡大してきた要因はなにか？という疑問に答える講義です。学生のみならず、日本経済の中で九州がどれほどの地位にあり、どのような発展をたどってきたか、またその中で、どのような九州の企業が活躍してきたか、意外とわからないのではないのでしょうか？すべての疑問に答えられるわけではありませんが、そのような九州経済や九州の企業に対する問題意識に対する「気づき」を与える講義にしたいと考えています。この講義では、そんな身近な経済に関する疑問を、現在の新聞報道や過去のニュース映像をきっかけに、学生のみならずやりとりしながら、講義を進め、みなさんの九州経済、福岡経済に関する理解を深め、マーケットの将来性を判断するための視点について学び、身の回りの経済を見る目を養うことを狙っています。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 木曜5時限 (16:35～18:05) 90分×15回		4月3日	4月12日	H30.7.31～H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
66		-	食の科学	水元 芳	本科目は、自然科学系の学部共通教養科目として位置づけられている。「食」を科学的な視点から捉え、食事を通じて健康を維持・増進することを学び、健康的な食生活の定着および自己管理能力を養うことを目標とする。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回		4月3日	4月9日	H30.7.31～H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
67		-	食の博多学	松隈 美紀	食の博多学の授業は、現在あなたが生活をしている博多(広い意味での福岡市内)で食べられている四季のふるさとの味、郷土料理などの歴史や言葉の意味、作り方や分量などを知ることや昔の人の食に対する考え方や、感謝の気持ち、地元の食材の知識や大切に使う心を養う科目として位置付け、博多の食の魅力をも自分の言葉で人に伝えられるようになることをねらいとしている。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回		4月3日	4月9日	H30.7.31～H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
68		-	知的財産論	原 謙一	ワンピースやポプテピピック(漫画)が描かれると、このような作品は著作権で保護される。陸王というランニングシューズをシルクレイという画期的な新素材で製造すれば、その新素材が特許権で保護され、シューズのデザインが意匠権で保護されることがある。著作権、特許権、意匠権などをまとめて知的財産権と呼び、これらの権利は人の知的生産物を守り、それを侵害しようとする者を排除することができる強力な権利なのである。本講義では今年度の知的財産権のうち最も身近な権利である著作権について定めている著作権法を対象とし、その内容を学ぶことをテーマとしている。著作権は前述のように漫画、アニメ、テレビドラマや映画などの映像作品から、音楽、小説、舞台やファッションまで対象とする権利であり、我々にとって身近である。身近であるがゆえに、我々がいつの間にか、他人の著作権を侵害する可能性も否定できず、注意が必要である。そこで、本講義では、著作権法の基本を学び、他人の権利(著作権)を侵害することがないよう慎重に判断する力と法的に社会の現象を分析する力を身に付けることを目標とする。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 木曜5時限 (16:35～18:05) 90分×15回		4月3日	4月12日	H30.7.31～H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
69		-	博多学	占部 賢志	古来から博多は九州の中心的な役割を果たしてきた地域であり、また、東アジアに開かれた玄関口として発展を続け、多くの歴史遺産、豊かな郷土文化が今日も受け継がれている。そこで本科目では、歴史、文化、産業、国際交流、生活、年中行事など学際的なテーマを設け、博多を中心に関係地域も視野に入れて人との関わり探求する。したがって、郷土再発見の目標に加えて、様々な科目を学ぶ上での基盤の科目としても位置づける。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回		4月3日	2018/9/15 【※9/15(土) は、月曜日の授 業を実施】	H31.1.23～H31.1.30 ※ 授業中に実施の場合 もあり
70		-	マスコミ論	田代 俊一郎	21世紀のマスコミは新聞、テレビ、ラジオ、出版などに加え、ITメディアが巨大化して。まさに現代人は情報の氾濫、洪水の中に身を置いている。劇的に変化する世界、社会環境の、多様な情報を受け手としてだけでなく、自立した創造的な生き方に向う情報を活用していくが狙い。到達目標としてはメディアリテラシーの一環としてマスコミという「怪物」を検証し、マスコミの正しい読み方を具体的に提案できる。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 水曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回		4月3日	4月11日	H30.7.31～H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
71		-	サービスマーケティング	浅岡 由美	サービスは「ビジネスとして、顧客(個人、および組織)に便益、価値、満足を創造し、提供する活動」と定義できる。顧客に利便性、快適性、代行性、専門性などの便益を提供し、顧客が価値や満足を得ることができるサービスに関する理論とその実践を、この授業のテーマとする。	2年次以上	特になし	若干人	2	前学期 木曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回 or 前学期 木曜2時限 (10:45～12:15) 90分×15回		4月3日	4月12日	H30.7.31～H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
72	中村学園大学	-	食品流通論	中川 隆	本講義の概要は、食品流通(フードマーケティング)理論の習得を目指すことである。具体的には、食品流通の標準的テキストや国内外の実態調査で得た知見をもとに作成したパワーポイント資料をベースにして、食品流通に関わる経営・マーケティング・流通の実態と理論を学ぶこと、食品流通に係る興味・関心をより高める。食品流通(フードマーケティング)の構造や機能に関する理解をいっそう深め、農と食をつなぐフードシステムにおける問題点や課題を明確にできる思考力を養うことをねらいとしている。	3年次以上	特になし	若干人	2	前学期 水曜3時限 (13:05~14:35) 90分×15回 or 前学期 金曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月3日	(水)4月11日 (金)4月13日	H30.7.31~H30.8.6 ※ 授業中に実施の場合 もあり
73		-	ソーシャル・マーケティング論	明神 実枝	本科目は「マーケティング論」の次段階の科目として位置づけられます。社会の課題に応えるマーケティングを実践するための思考を身につけることを目的とします。具体的に「(社会の課題を)発見する、2解決する、3仕組みをつくる、をデザインできるようにすること」。	2年次以上	特になし	若干人	2	後学期 火曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回 or 後学期 火曜3時限 (13:05~14:35) 90分×15回	4月3日	9月18日	H31.1.23~H31.1.30 ※ 授業中に実施の場合 もあり
74		-	物流概論	近江 貴治	身の回りにあるモノは、すべて国内外の様々な地域から輸送されてきているが、それがどのような経路、手段を経ているかについて意識されることは少ない。本講義では、経済活動の重要な要素である物流の実態について、グローバル化・IT化や環境問題といった今日の社会・経済状況を踏まえながら理解できることを到達目標とする。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜2時限 (10:45~12:15) 90分×15回 or 後学期 月曜3時限 (13:05~14:35) 90分×15回	4月3日	2018/9/15 【※9/15(土) は、月曜日の授 業を実施】	H31.1.23~H31.1.30 ※ 授業中に実施の場合 もあり
75	福岡歯科大学	-	福博の歴史と文化探訪	地域連携センター 教授 永井 淳	この科目は我々が現在生活しているこの福岡・博多の地域について考え、知ることを目的とした講座である。福博の歴史と文化、自然などをさまざまな角度から考え、学んでいきたい。この講座で学んだことを通じて、現在から将来にわたって自分を取り巻く地域や社会とどのように関わり、貢献出来るのかについて考察する。	1年次以上	特になし	若干人(各大学10人以内)	1	・講義80分×3回 4/20.5/11.6/4 ・現地見学土曜×4回 (4/21は必ず出席すること。加えて、5/12、19、26の3回中2回以上は必ず出席すること)	4月13日	4月20日	試験なし
76	福岡大学	-	英語音声学A	竹安 大	この講義では、音声学・音韻論における様々な概念を解説し、音声学・音韻論における分析の枠組みを用いて英語の発音の特徴を明らかにしていきます。 前期は、調音音声学に焦点を当て、言語の音が作られる仕組みを理解し、英語の個々の音がどのように発音されているのかを他人に説明でき、また、自分でも正確に発音できるようになることを目指します。英語の発音の特徴をより深く理解することができるよう、普段無意識に使っている日本語の発音の特徴についても触れ、日本人が英語を発音するうえで特に注意しなければならない点についても理解を深めます。 後期は、前期に学んだ調音音声学の知識を基礎として、音響音声学および知覚音声学における分析手法を学びます。英語の発音の特徴をより深く理解することができるよう、英語だけでなく普段無意識に使っている日本語についても分析対象とします。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 木曜5限 (16:20~17:50)	4月3日(火)	4月12日(木)	7月28日(土) 3限(12:30~13:30)
77		-	英語音声学B	竹安 大	この講義では、音声学・音韻論における様々な概念を解説し、音声学・音韻論における分析の枠組みを用いて英語の発音の特徴を明らかにしていきます。 前期は、調音音声学に焦点を当て、言語の音が作られる仕組みを理解し、英語の個々の音がどのように発音されているのかを他人に説明でき、また、自分でも正確に発音できるようになることを目指します。英語の発音の特徴をより深く理解することができるよう、普段無意識に使っている日本語の発音の特徴についても触れ、日本人が英語を発音するうえで特に注意しなければならない点についても理解を深めます。 後期は、前期に学んだ調音音声学の知識を基礎として、音響音声学および知覚音声学における分析手法を学びます。英語の発音の特徴をより深く理解することができるよう、英語だけでなく普段無意識に使っている日本語についても分析対象とします。	2年次以上	英語音声学A(前期)の知識を前提として授業を行うため、英語音声学Aを受講済みであることが望ましいです。また、後期はパソコン教室で授業を行うため、教室の収容定員を超える申請があった場合には受け入れられない可能性があります。	若干名	2	【後期】 木曜5限 (16:20~17:50)	4月3日(火)	9月20日(木)	平成31年 1月23日(水) 3限(12:30~13:30)
78		-	英語音声学A	山田 英二	前期は、調音音声学の基礎を確立することを主たる目標とします。後期は、前期について調音音声学の講義を行った後、後半は音響音声学を中心に講義と実習を行います。ここでは、様々な音声現象が物理的に解明されると共に、音響分析装置およびフォルマントなどについての講義が行われます。更には、音声学実験室にて音響分析装置の使い方を学びます。 英語音声学の概念を理解し、その基礎的用語について、例を用いて解説できるようにすることを目指します。また、発音記号を読み、正確に発音できるようになることを目指します。さらに、調音位置、調音方法、子音、母音、音韻規則について説明できるようにすることを目指します。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜3限 (13:00~14:30)	4月3日(火)	4月11日(水)	7月28日(土) 3限(12:30~13:30)

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
79	福岡大学	-	英語音声学B	山田 英二	前期は、調音音声学の基礎を確立することを主たる目標とします。後期は、前期につづいて調音音声学の講義を行った後、後半は音響音声学を中心に講義と実習を行います。ここでは、様々な音声現象が物理的に解明されると共に、音響分析装置およびフォルマントなどについての講義が行われます。更には、音声学実験室にて音響分析装置の使い方を学びます。 英語音声学の概念を理解し、その基礎的用語について、例を用いて解説できるようにすることを目指します。また、発音記号を読み、正確に発音できるようにすることを目指します。さらに、調音位置、調音方法、子音、母音、音韻規則について説明できるようにすることを目指します。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜3限 (13:00～14:30)	4月3日(火)	9月19日(水)	平成31年 1月23日(水) 3限(12:30～13:30)
80		-	英語学特講ⅡA	山田 英二	言語学の一分野であり、英語という言語を研究対象とする「英語学」を大まかに分類すると、文構造を取り扱う「英語統語論」、音構造を取り扱う「英語音韻論」、意味を取り扱う「英語意味論」の3つに分けることができます。この講義では、その内の「英語音韻論」に焦点を当て、英語という言語の音構造の仕組みを、生成文法理論という言語研究の枠組みを通して、探ってみたいと思います。 英語における音声現象・音韻現象の仕組みを探索するための英語音韻論の基本的な道具立てとなるのは、素性理論、音節構造理論、強勢理論などになります。この講義では、その中でも特に強勢理論に焦点を当てながら、英語という言語の強勢配置の仕組みについて、講義・議論を行います。	3年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 月曜4限 (14:40～16:20)	4月3日(火)	4月16日(月)	7月30日(月) 2限(10:50～11:50)
81		-	英語学特講ⅡB	山田 英二	言語学の一分野であり、英語という言語を研究対象とする「英語学」を大まかに分類すると、文構造を取り扱う「英語統語論」、音構造を取り扱う「英語音韻論」、意味を取り扱う「英語意味論」の3つに分けることができます。この講義では、その内の「英語音韻論」に焦点を当て、英語という言語の音構造の仕組みを、生成文法理論という言語研究の枠組みを通して、探ってみたいと思います。 英語における音声現象・音韻現象の仕組みを探索するための英語音韻論の基本的な道具立てとなるのは、素性理論、音節構造理論、強勢理論などになります。この講義では、その中でも特に強勢理論に焦点を当てながら、英語という言語の強勢配置の仕組みについて、講義・議論を行います。さらに、Positional Function Theoryにおける英語の強勢理論を取り扱います。	3年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜4限 (14:40～16:20)	4月3日(火)	9月17日(月)	平成31年 1月24日(木) 2限(10:50～11:50)
82		-	国際化と日本(ヨーロッパを知る—その多様性と統一—)	辻部 大介 他	専門分野を異にする8名の教員が、おのおの1～2回の講義を担当し、地中海世界から北方ヨーロッパにおよぶ各地域に、また、歴史、サブカルチャー、政治、美術、建築、スポーツ、言語、文学、宗教といった諸分野にまたがる、ヨーロッパの社会や文化の諸相を、学生の知的欲求に合ったえらうさまざまな個別的事例に基づいて講ずる。現代ヨーロッパのみならず、現代ヨーロッパを作りあげた基盤となった古代、中世、ルネサンスといった過去の時代の社会や文化についてもとりあげる。個々の事例の例示にあたっては、日本との比較・対照をうながし、日本の社会や文化の現状に対する問いかけを動機づける。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜4限 (14:40～16:10)	4月3日(火)	9月17日(月)	平成31年 1月24日(木) 5限(15:10～16:10)
83		-	西洋教育史	勝山 吉章	西洋の教育の成り立ちについて、古代ギリシャの教育から読み解いていく。	1年次以上	特になし	10名程度	2	【前期】 木曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(火)	4月12日(木)	8月2日(木) 6限(16:30～17:30)
84		-	日本教育史	勝山 吉章	幕末からの日本の教育の成り立ちについて説いていく。	1年次以上	特になし	10名以内	2	【後期】 木曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(火)	9月20日(木)	平成31年 1月28日(月) 6限(16:30～17:30)
85		-	日本語表現Ⅰ	山縣 浩	皆さんは、分かりやすい文章が書けるという自信を持っているだろうか、また書かれたものが表現に即して正確に読み取れていると思っているだろうか。 本講義は、書き言葉による表現に関する事項のうち、表現すること、表現されたものの捉え方につき、具体的な実践や事例に基づいて、それぞれの能力を高めることを目標とする。 表現することでは、不定期に課す課題(あるテーマの文章を修正したり、作成したりする提出物など)に基づいて、分かりやすい文章を書く際に注意すべき事項を学ぶ。 表現されたものの捉え方では、文章論・文体論の基礎的な方法を通して文芸作品を客観的に捉える観点を学ぶ。 特に前期Ⅰは、文章・文体の普遍的な側面に注目する。即ち、文章が文章として存在する以上必ず存在する言語事象について、その具体相が表現論的にどのような意味を持つかなどを概説する。 また文章・文体研究の方法を身に付けることは、間接的ながら、書くことの高めることにもつながる。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜1限 (9:00～10:30)	4月3日(火)	4月11日(水)	試験なし

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
86	福岡大学	-	日本語表現法Ⅱ	山縣 浩	皆さんは、分かりやすい文章が書けるという自信を持っているだろうか、また書かれたものが表現に即して正確に読み取れていると思っているだろうか。 本講義は、書き言葉による表現に関する事項のうち、表現すること、表現されたものの捉え方につき、具体的な実践や事例に基づいて、それぞれの能力を高めることを目標とする。 表現することでは、不定期に課す課題(あるテーマの文章を修正したり、作成したりする提出物など)に基づいて、分かりやすい文章を書く際に注意すべき事項を学ぶ。 表現されたものの捉え方では、文章論・文体論の基礎的な方法を通して文芸作品を客観的に捉える観点を学ぶ。 特に後期Ⅱは、前期Ⅰの内容を受け、文章・文体において書き手の個性の表れやすい修辭法に注目する。即ち、修辭法は、文章・文体にとって必須のものでなく、多分に書き手の(好み)によって選択される。従って、どのような種類の修辭法をどのような対象に対してどのように用いるかという点に書き手の個性が表れる。 このような修辭法への理解を深めることによって、書かれたものがより正確に読み取れるようになるのと同時に、表現者として伝えたい事柄を効果的に表現することができるようになる。この点で文章・文体研究の方法を身に付けることは、間接的ながら、書くことの能力を高めることにつながる。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜1限 (9:00~10:30)	4月3日(火)	9月19日(水)	試験なし
87		-	フランス語学概論A	川島 浩一郎	フランス語学(フランス語を対象とする言語学)の基本概念を学びます。フランス語の学習過程で生じる様々な疑問を出発点に、フランス語の理解にもう一步深く踏み込む授業です。口頭発表ができること、フランス語学の基本概念を説明できることが、この授業の目標です。特定の教科書は使用しません。主に音声学、音韻論、形態論などを扱います。	3年次以上	特になし	5名程度	2	【前期】 月曜5限 (16:20~17:50)	4月3日(火)	4月16日(月)	8月1日(水) 5限(15:10~16:10)
88		-	フランス語学概論B	川島 浩一郎	フランス語学(フランス語を対象とする言語学)の基本概念を学びます。フランス語の学習過程で生じる様々な疑問を出発点に、フランス語の理解にもう一步深く踏み込む授業です。口頭発表ができること、フランス語学の基本概念を説明できることが、この授業の目標です。特定の教科書は使用しません。主に意味論、統辞論、記号論などを扱います。	3年次以上	特になし	5名程度	2	【前期】 木曜3限 (13:00~14:30)	4月3日(火)	4月12日(木)	8月2日(木) 4限(13:50~14:50)
89		-	フランス語圏言語文化講読A	川島 浩一郎	フランス語学(フランス語を対象とする言語学)に関連するフランス語の文章を精読します。フランス語学の基本概念についても学びます。主にラング、差異、共時態、様態、名詞限定、文法化などを扱う予定です。フランス語の文章を読むことに慣れ、また扱った文章を理解できることが、この授業の目標です。特定の教科書は使用しません。	3年次以上	特になし	5名程度	2	【前期】 火曜2限 (10:40~12:10)	4月3日(火)	4月10日(火)	試験なし
90		-	フランス語圏言語文化講読B	川島 浩一郎	フランス語学(フランス語を対象とする言語学)に関連するフランス語の文章を精読します。フランス語学の基本概念についても学びます。主に二重分節、記号、範列、レトリック、時制、アスペクトなどを扱う予定です。フランス語の文章を読むことに慣れ、また扱った文章を理解できることが、この授業の目標です。特定の教科書は使用しません。	3年次以上	特になし	5名程度	2	【前期】 水曜2限 (10:40~12:10)	4月3日(火)	4月11日(水)	試験なし
91		-	フランス文学概論B	辻部 大介	フランス語学(フランス語を対象とする言語学)に関連するフランス語の文章を精読します。フランス語学の基本概念についても学びます。主にラング、差異、共時態、様態、名詞限定、文法化などを扱う予定です。フランス語の文章を読むことに慣れ、また扱った文章を理解できることが、この授業の目標です。特定の教科書は使用しません。	3年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 金曜1限 (9:00~10:30)	4月3日(火)	9月14日(金)	平成31年 1月25日(金) 5限(15:10~16:10)
92		-	ヨーロッパ表象文化特講A	堺 雅志	フランス語学(フランス語を対象とする言語学)に関連するフランス語の文章を精読します。フランス語学の基本概念についても学びます。主に二重分節、記号、範列、レトリック、時制、アスペクトなどを扱う予定です。フランス語の文章を読むことに慣れ、また扱った文章を理解できることが、この授業の目標です。特定の教科書は使用しません。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜1限 (9:00~10:30)	4月3日(火)	4月12日(木)	7月27日(金) 1限(9:30~10:30)

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
93	福岡大学	-	ヨーロッパ表象文化特講B	堺 雅志	表象文化としての小説－ホフマン『砂男』をめぐるディスカールー 散文(Prosa)は、韻文(Vers)に對置する語で、韻文以外の「テクスト」を指す。従って古来から、韻文は言語芸術としての地位を約束されていた一方で、散文の言語芸術としての価値は、疑問視されてきた。なかでも、近世に生まれた小説は、ジャンルとしてはきわめて新しいものである。今日、散文形式の芸術の代表格とされている小説は、芸術であることを誰もが疑わないだろうし、現代の小説家も、自らが芸術家であるという自負を持っていることだろう。けれども小説は近現代において、叙事詩の発展形式と位置づけられたり、詩や戯曲なども包括しうる芸術的受け皿と考えられたりといわば新しい「芸術形式」としての理論武装が施されてきたわけである。 本講義では、第一にジャンルという観点から小説の「誕生」から現在までの歴史を扱う。第二に、表象文化とは何かという観点から小説について考察する。E.T.A. ホフマン『砂男』を精読し、この小説をめぐる様々な影響関係を俯瞰することによって、表象文化を生み出す源泉としての小説の位置付けをはかる。第三に、表象文化を研究するための方法を習得する。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 木曜1限 (9:00～10:30)	4月3日(火)	9月20日(木)	平成31年 1月22日(火) 1限(9:30～10:30)
94		-	社会思想史	武井 敬亮	「近代」と言われる時代は、様々な分野で大きな変化が生じた時代です。この変化の過程で、現代にも通じる価値観の転換が生じました。そこで、各時代の代表的な人物(ホプス、ロック、スミス等)の思想に言及しながら、当時の政治的事件や経済現象、及びそれらと関連した議論(自由論、所有論、奢侈論等)を取り上げ、現代的な価値観が、どのように生まれてきたのかを学んでいきます。そして、そのような価値観にもとづく現代社会の在り方や、私たちが直面している諸問題について考察を行っていきます。	3年次以上	基本的なイギリス史の知識を前提にするので、川北稔『イギリス近代史講義』講談社現代新書、2010年、等を読んで、事前に時代背景を掴んでおくこと。	若干名	4	【後期】週二回開講 水曜1限 (9:00～10:30) 水曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(火)	9月19日(水)	平成31年 1月21日(月) 3限(12:30～13:30)
95		-	人間関係論A	渡邊 淳一	組織における「人間関係」の重要性を認識し、より良い「人間関係」を構築することをテーマに、学外の専門の方々によるリレー講義です。キーワードは「人を育てる」と「コミュニケーション」です。	3年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(火)	4月11日(水)	試験なし
96		-	人間関係論B	渡邊 淳一	現在の日本の企業で「人的資源管理」がどのように行われているかをテーマに、学外の専門の方々によるリレー講義です。キーワードは「人を育てる」と「モチベーション」です。	3年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(火)	9月19日(水)	試験なし
97		-	マクロ経済分析	高瀬 光夫	本講の目的は、既にマクロ経済学を学んだ人を対象に、政策事例を通じて経済学を現実にもどのように適用されているかを学び、経済を見る視野を広げることにあります。本講では特に経済成長、景気、財政、金融、国際経済の5つの分野について、幅広く問題を取り上げます。最新の海外の研究成果を紹介しながら、日本国内ではまだ知られていない新しい視点での分析例を学ぶことができるでしょう。論文やレポート、さらに新しい研究テーマを見出そうとしている人に特に役立つでしょう。	3年次以上	入門レベルのマクロ経済学の知識を持っていることを前提に授業を行います。	若干名	4	【後期】週二回開講 火曜3限 (13:00～14:30) 木曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(火)	9月18日(火)	平成31年 1月26日(土) 4限(13:50～14:50)
98		-	物理学入門(映像で学ぶ物理学Ⅰ)	寺田 貢	物理現象に関する映像を視聴し、その現象に関する法則や原理についてわかりやすく解説する。内容としては、アルキメデスの原理、摩擦力、力の分解、真空、水圧、てこの原理、ニュートンの運動の第一法則、放物運動、相対運動、運動量保存則、力学的エネルギー保存則、回転運動と角運動量保存則などである。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 金曜1限 (9:00～10:30)	4月3日(火)	4月13日(金)	7月27日(金) 1限(9:30～10:30)
99		-	物理の世界(映像で学ぶ物理学Ⅱ)	寺田 貢	物理現象に関する映像を視聴し、その現象に関する法則や原理についてわかりやすく解説する。内容としては、音速、光の性質、直進性、レンズの性質、共振現象、反射、熱と気体の性質、太陽エネルギー、物質の溶解度、静電気、電池、電磁石、電気の発生などである。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜1限 (9:00～10:30)	4月3日(火)	9月17日(月)	平成31年 1月22日(火) 1限(9:30～10:30)
100	共同開講科目	福岡大学	博多学	選考中	博多を博多湾や水事情および災害などの「自然」、対外交流、文化普及などの「歴史」、食文化、外来文化などの「文化」の面から考察する。	学部1年次以上	特になし ※博多学の現地見学においては、見学場所により多少の人数調整を行う可能性があります。	上限150人(各大学30人を目安とする)	1	集中講義 (約13時間講義 +実地見学)	所属大学の教務担当窓口にお問い合わせください。	【実地見学】 4月21日 5月12日 5月19日 5月26日 のいずれか1日 【集中講義】 8月21日 8月22日 8月23日 の3日間	試験なし